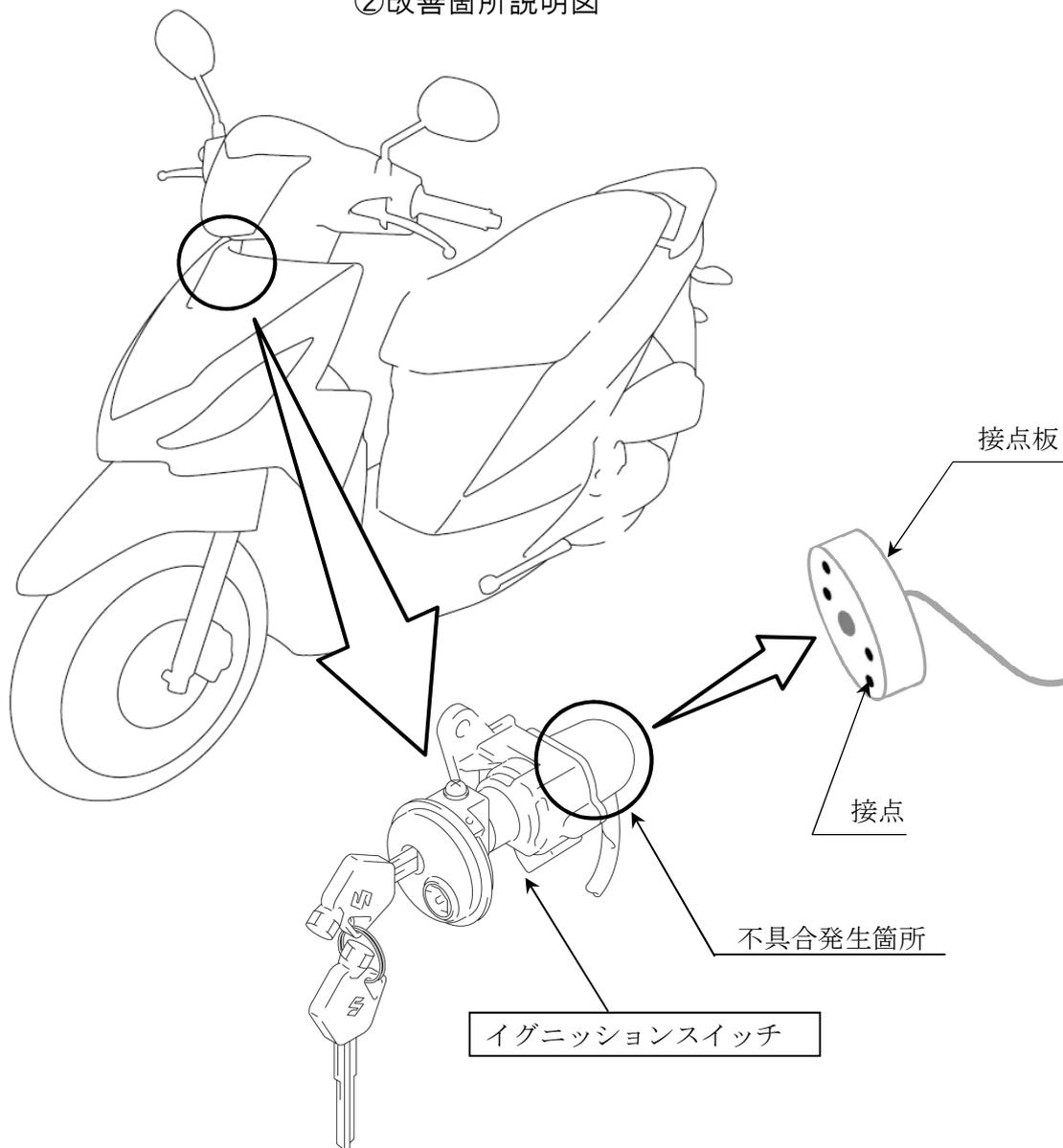


②改善箇所説明図



イグニッションスイッチにおいて、接点板の製造工程が不適切なため、通電時の温度上昇により、はんだフラックスが軟化して接点表面に広がることがある。そのため、そのまま使用を続けるとイグニッションスイッチが接触不良となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。

改善の内容

全車両、イグニッションスイッチを対策品に交換する。

注： は交換する部品を示す。

識別：サイドスタンドブラケットに青色のシールを貼付する。